

本会・他学会水環境関連行事一覧

開催期日	行事	開催地	案内記事 掲載巻号
2024年			
7月 19日(金)	Japan-YWP Networking Dinner in WET2024	岡山	本号
20日(土)～21日(日)	WET2024 (Water and Environment Technology Conference 2024)	岡山	本号
26日(金)～27日(土)	第46回京都大学環境衛生工学研究会シンポジウム	京都	本号
8月 11日(日)～15日(木)	IWA World Water Congress & Exhibition, August 2024	トロント	本号
22日(木)	第33回市民セミナー 水インフラの歴史と地域の水環境	オンライン	本号
29日(木), 30日(金)	第37回におい・かおり環境学会	東京	本号
9月 2日(月)～4日(水)	第26回日本水環境学会 流域物質動態とノンポイントソース研究委員会「ワークショップ in 神奈川」	神奈川	本号
11日(水)～13日(金)	第27回日本水環境学会シンポジウム	盛岡	本号
25日(水)	環境技術学会 第24回年次大会発表募集および特別講演会聴講案内	大阪	本号
12月 3日(火)～5日(木)	The 14 th International Symposium on Southeast Asian Water Environment (東南アジア水環境国際シンポジウム)	クアラルンプール (マレーシア)	本号
2025年			
3月 17日(月)～19日(水)	第59回日本水環境学会年会	札幌	

「水環境学会誌」原著論文編 発刊頻度の変更について

日本水環境学会では、水環境分野における質の高い査読付き論文を掲載する機関誌として、1978年に「水質汚濁研究」を創刊しました。1992年には「水環境学会誌」と誌名を変更して46年が経過し、現在に至ります。この間、学術出版を取り巻く情勢も大きく変化し、電子ジャーナル化が進展したことを受けて、2010年には紙媒体の水環境学会誌への原著論文掲載からJ-STAGE上でのオンライン公開へと切替えることで、原著論文出版の迅速化を図ってきました。しかしながら、論文公開は年に6回(奇数月)に限定されており、受理されてからも論文掲載までには比較的長いタイムラグが存在する現状があります。

そこで、よりスピーディーな論文公開による本会機関誌の競争力向上を目的として、日本水環境学会では2025年1月から、「水環境学会誌」原著論文編の号を廃止することを決定しました。受理された論文は、出版準備が完了したものから順次オンライン公開されます。この変更にとともに、これまで12月号として年1回お届けしていた原著論文編再録についても、2月号掲載に変更となります。

なお、冊子体の「水環境学会誌」特集企画編はこれまでと同様、月刊として皆様のお手元にお届けし、奇数月の号に原著論文編要旨を収録いたします。引き続き、ご高覧いただければ幸いです。

今後とも、会員の皆様による「水環境学会誌」原著論文編への最新の研究成果の積極的な投稿をお待ちしております。

原著論文編集部会長 金田一 智規
編集委員長 大河内 由美子

会員登録データ変更の届け出について（お願い）

住所、所属変更等、本会に登録されているデータに変更のあった場合には、ホームページの会員専用ページ（<https://www.jswe.or.jp/member/>）よりご登録の変更をお願い申し上げます。メールアドレスの登録がない方、登録アドレスを忘れた方は、メール（member@jswe.or.jp）またはFaxにてお問い合わせください。お電話での変更のご連絡は受け付けません。会員は年度毎（4月→3月）の扱いで、退会のお手続きがない場合には、自動的に会員登録が継続となります。なお、学生会員は年度ごとの資格ですので、2023年度の学生会員は2024年3月末日に失効になりました。

また2013年度より特別正会員制度も新設されています。この制度は、満65歳以上で、水環境関連分野に従事、または関心を有し、本会に対し功労のあった個人を対象とするもので、学会コミュニティにおいて、継続的に知識や経験を活かした活動に取り組んでいただくために設けられたものです。資格要件など詳細は本会WEBサイト（<http://www.jswe.or.jp/joining/index.html>）をご覧ください。

本会関連行事

Water and Environment Technology Conference (WET2024)

日本水環境学会主催の国際会議“Water and Environment Technology Conference”を開催いたします。

主 催 日本水環境学会

期 日 2024年7月20日（土）～21日（日）

場 所 岡山大学津島キャンパス

交 通 JR岡山駅からバス10～30分（路線により異なる）、下車後徒歩数分

JR津山線法界院駅から徒歩約10分

岡山空港からJR岡山駅まではリムジンバスで約30分

岡山市コミュニティサイクル（ももちゃり）利用：
<https://www.momochari.jp/>

内 容 口頭発表（数分）とポスター発表のハイブリッド発表（現地対面発表のみ）

講演要旨集 ダウンロード版（当日発行）のみです。

参加登録

事前予約は終了しました。当日受付は可能です。登壇者（発表申込者）は自動的に事前予約扱いになっています。いずれの場合も、参加費は当日受付で現金にてお支払いください。

参加費

一般	Participant		Speaker
	Early-bird	5,000 JPY	5,000 JPY
	On site	7,000 JPY	—
学生	Participant		Speaker
	Early-bird	3,000 JPY	3,000 JPY
	On site	4,000 JPY	—

問い合わせ先

WET事務局

E-mail: wet@jswe.or.jp Fax: 03-3632-5352

Japan-YWP Networking Dinner in WET2024

主 催 Japan-YWP

期 日 2024年7月19日（金）19:00～20:30

場 所 岡山駅前

プログラム

Japan-YWPでは、WET2024にあわせて会員やWET2024に参加する若手研究者・学生を一堂に会してNetworking Dinnerを開催し、新しい若手ネットワークの形成を目指します。皆様のご参加をお待ち申し上げます。

参加申込方法 右QRコードまたは下記URLの登録フォームからお申し込みください。



登録フォーム URL

<https://forms.gle/1Y6z3QSA5BgoRBUVA>

参加申込締切 2024年7月16日（火）

参加費 4,000円を予定

詳細 URL <http://www.japan-ywp.site>

問い合わせ先

Japan-YWP 運営委員 渡利高大（長岡技術科学大学）

Tel: 0258-47-9642

E-mail: watari@vos.nagaokaut.ac.jp

第27回 日本水環境学会シンポジウム 参加申し込み案内

第27回日本水環境学会シンポジウムは、下記の要領により、岩手大学上田キャンパスで開催いたします。

各研究委員会のセッションのほか、特別講演、メタウォーター賞受賞者講演、大学院博士後期課程の研究奨励を目的とした若手研究紹介（オルガノ）セッション、懇親会、テクニカルツアーなど、多彩な企画が用意されています。

非会員の方の参加も可能です。多数の皆様のご参加をお願い申し上げます。

1. 概要

期 日：2024 年 9 月 11 日（水）～13 日（金）

（13 日（金）はテクニカルツアー）

会 場：岩手大学上田キャンパス（対面形式で開催）

内 容：各研究委員会の主催によるセッション、特別講演、メタウォーター賞受賞者講演、若手研究紹介（オルガノ）セッション、懇親会、テクニカルツアー（9 月 13 日に実施）ほか。

後 援：岩手大学

講演集形式：ダウンロード版および冊子版として提供します。冊子版不要の場合は参加費が減額されます。

2. 内容

若手研究紹介（オルガノ）セッション（発表審査）

11 日（水）午前

年間優秀論文賞（メタウォーター賞）受賞者講演

11 日（水）17:10～17:50

特別講演「東北の水環境」

12 日（木）午前

表彰式・懇親会（会場岩手大学生協 理工学部食堂）

11 日（水）18:15～19:45

テクニカルツアー

1972 年に閉山した硫黄鉱山である旧松尾鉱山跡から現在も流出する強酸性水を処理し、北上川の清流を守る施設である旧松尾鉱山新中和処理施設等の見学を予定

日 時 9 月 13 日（金）8:45～13:00（盛岡駅発着）

参加費 2,500 円（交通費・保険料を含む）

定 員 30 名（先着順）

申込み先 E-mail: excursion@jswe.or.jp（@は半角）

申込方法 8 月 27 日（火）までに氏名、所属、連絡先（住所、電話および E-mail）を明記し、件名に「日本水環境学会テクニカルツアー」と記載して E-mail でお申し込みください。（シンポジウム参加者が対象です。）

研究委員会セッション

11 日（水）午前（9:00～12:30）

環境汚染物質の微量分析・リスク把握

（MS 技術研究委員会）

安全安心な水循環と膜～緊急時に活躍する水処理技術～

（膜を利用した水処理技術研究委員会）

汽水域と災害・自然保全～能登半島地震から学ぶこと

（汽水域研究委員会）

11 日（水）午後（13:30～17:00）

地球上での多彩な環境下で活躍する嫌気性微生物：その生態と応用（嫌気性微生物処理研究委員会）

環境にやさしい高分子材料を目指して：バイオアッセイ等による評価

（バイオアッセイによる安全性評価研究委員会）

改めて感染リスクを考える

（水中の健康関連微生物研究委員会）

流域におけるマイクロプラスチックの動態

（流域物質動態とノンポイントソース研究委員会／マイクロプラスチック研究委員会）

紫外線を用いた水処理技術の最前線

（紫外線を利用した水処理技術研究委員会）

環境エンジニアリングにおける電気化学的技術

（電気化学的技術研究委員会）

地域からの発信～水環境研究の社会実装に向けて～

（地域水環境行政研究委員会）

12 日（木）午後（13:30～17:00）

環境再生保全のための高度処理浄化に資する新たな研究開発・解析評価の動向（生物膜法研究委員会）

プラスチック問題の身近に潜む危険、対策の啓発

（身近な生活環境研究委員会）

SDGs 時代における企業の環境バイオ研究開発

（微生物生態と水環境工学研究委員会）

湿地・沿岸域研究の最前線と三陸沿岸域のいま

（湿地・沿岸域研究委員会）

産業排水の処理・回収における脱炭素に向けた技術動向

（産業排水の処理・回収技術研究委員会）

亜熱帯島しょ域における環境汚染物質の実態・課題及び対応（熱帯・亜熱帯地域水環境研究委員会）

東北地方における水・バイオマス利用の技術とシステム

（農産業に関わる水・バイオマス循環技術研究委員会）

3. 参加申し込み案内

事前の参加登録（申し込みと入金）にご協力ください。当日の申し込みは可能ですが参加費が高くなります。研究発表を申し込まれた方も、必ず参加登録が必要です。

（1）シンポジウム参加費および懇親会参加費

		予約	当日
（冊子版なし） 参加費	正 会 員（不課税）	4,500円	7,000円
	学生会員（不課税）	2,000円	4,000円
	非 会 員 一般	17,500円	20,000円
	（課税，税込み） 学生	7,000円	9,000円
（冊子版有） 参加費	正 会 員（不課税）	5,500円	8,000円
	学生会員（不課税）	3,000円	5,000円
	非 会 員 一般	18,500円	21,000円
	（課税，税込み） 学生	8,000円	10,000円
懇親会参加費（課税，税込み）		4,000円	5,000円

*：参加者に同伴して懇親会に参加する家族（小学生以下）は無料

なお、キャンセルポリシーについては https://www.jswe.or.jp/pdf/JSWE_cancellation_policy.pdf をご覧ください。

（2）申込方法と期限

下記の WEB ページにある「シンポジウム参加申込」からお申し込みください。申込期限は 8 月 22 日（木）で

す。また、参加費は8月30日（金）までに指定口座に振り込んでください。ご入金を確認できない場合は、予約申込みがキャンセルとなり、別途当日参加申込を行っていただくことになりますのでご注意ください。なお、お振込後、入金を確認できるまで銀行振込で1～3日、郵便振替（ゆうちょ銀行への振込を含む）で2～8日かかることがありますので、余裕をもってご送金ください。

<https://www.jswe.or.jp/event/symposium/>

WEBからの申し込みができない方は、下記の連絡・問い合わせ先にご連絡ください。

(3) 振込先

振込人名義に申込番号も記載してください。名義が異なる場合や申込番号が記載できない場合は、必ず別途ご連絡をお願いします。

振込先銀行：三菱UFJ銀行市ヶ谷支店

普通預金 口座番号：4948527

名義：シャ）ニホンミズカンキョウガッカイ

郵便振替※：00180-5-564127

加入者名：（公社）日本水環境学会

※通信欄に申込番号を記載してください。

(4) 参加証／講演集引換券の送付

ご入金を確認後メールにてお知らせします。領収書は振替・振込の受領証等をもって代えさせていただきます。別途、学会名の領収書が必要な場合は、現地受付の相談窓口にお申し出ください（対応可能時間：1日目11時～2日目17時）。事前に学会名での領収書をご希望の場合は、下記の連絡・問合せ先までご連絡ください。

(5) 現地受付用のQRコード

期限内に参加登録・入金がお済みの参加者には、現地受付用のQRコードを事前にお送りします。

4. 託児施設

学内に託児施設を開設する予定です。8月27日（火）までにお申し込みください。締め切り日以降のお申し込みには対応できませんのでご了承ください。ご利用を検討される方は、takuji@jswe.or.jp までご連絡ください。

5. ホテルについて

宿泊施設の案内・斡旋等はいきませんので、各自で手配してください。

6. 連絡・問い合わせ先

公益社団法人 日本水環境学会 シンポジウム係

東京都江東区常盤 2-9-7

グリーンプラザ深川常盤 201号

Tel：03-3632-5351 FAX：03-3632-5352

E-mail：nenkai@jswe.or.jp

第33回 市民セミナー 水インフラの歴史と地域の水環境

日本各地には気候や地形に応じて多様な水環境があり、地域の風土、歴史、文化と密接に関係しています。また、

古くからインフラ整備が進められ、飲料水や生活水の確保、農業生産性の向上、自然災害への対策などが行われてきました。そして、上下水道などの整備を通じて、公衆衛生の向上、生活環境の改善、水環境の保全が行われてきました。日本水環境学会員には、地域の水環境の保全活動や市民への啓蒙活動に取り組んでいる方も少なくありません。そこで、今回の市民セミナーでは、水インフラと地域の水環境に精通している講師を招いて、水環境に“ぶらりと散歩している気分”で学べるようなセミナーを企画しました。本セミナーを通じて、市民の皆様には日本各地の豊かな水環境や文化、水インフラの歴史に触れていただく機会となることを期待しています。

主 催 日本水環境学会

後 援 全国環境研協議会

日 時 2024年8月22日（木）13:00～17:00

場 所 オンライン（Zoom）

後日、申込者を対象にセミナー動画の配信を予定しています。

参加費 会員、非会員とも1,000円（税込）（大学生以下無料）

プログラム

13:00～13:10 開会挨拶

日本水環境学会 理事 北海道大学大学院

教授 佐藤 久

13:10～14:00

第1席 「水インフラの歴史とその役割」

中央大学研究開発機構 機構教授 古米弘明

14:00～14:50

第2席 「江戸～400年前の水道とは？～」

信州大学工学部水環境・土木工学科

教授 小松一弘

14:50～15:10 休憩

15:10～16:20

第3席 「戦国尾張の川と湊・城・都市」

京都大学地球環境学堂地球益学席

教授 山村亜希

16:20～16:50 総合討論

16:50～17:00 閉会挨拶

日本水環境学会 理事 メタウォーター株式会社

山口太秀

事前参加申込のみ（当日参加はできません）

申し込み・入金締め切り 2024年8月14日（水）

参加申込方法 下記の登録方法（1または2）にて8月14日（水）までにお申し込みください。

（登録方法1（推奨））右QRコードまたは下記URLの登録フォームからお申し込みください。

登録フォーム URL

<https://forms.gle/yUesxsSfdnLxEZjv7>



(登録方法2) E-mail または Fax にて、①参加者氏名、②氏名フリガナ、③ご所属先名または学校名および学年、④電話番号、⑤ E-mail アドレス、⑥会員番号(非会員の方は「非会員」、大学生の方は「大学生」、高校生以下は「高校生以下」と記載)、⑦参加証明書の発行希望の有無、⑧事務局への連絡事項※(領収書希望など)を記入して、お申し込みください。

参加費は8月14日(水)までにお振込みください。入金を確認後、参加証(E-mail)をお送りいたします。

その他 領収書は振替・振込の受領証等をもって代えさせていただきます。別途領収書をご希望の方は、申し込みの際、事務局への連絡事項※に「領収書希望」と記載ください。PDF データにてお送りいたします。

参加費振込先

三菱 UFJ 銀行 市ヶ谷支店(普通) 0754950
(公社) 日本水環境学会セミナー口
シャ) ニホンミズカンキョウガツカイセミナーグチ

セミナー参加証明書の発行について

継続技術者教育(CPD)の観点から、要望に基づきセミナー参加証明書を発行します。参加証明書の発行(PDF・後日メール送信)を希望される方は参加申込みの際にその旨を申し出てください。

詳細 URL <https://www.jswe.or.jp/event/seminars/citizenseminar.html>

申し込み・問い合わせ先

(公社) 日本水環境学会 事務局セミナー係
〒135-0006 東京都江東区常盤 2-9-7
グリーンプラザ深川常盤 201 号
Tel : 03-3632-5351 Fax : 03-3632-5352
E-mail : seminar_info@jswe.or.jp

第26回 日本水環境学会 流域物質動態と ノンポイントソース研究委員会 「ワークショップ in 神奈川」

主 催 日本水環境学会 流域物質動態とノンポイントソース研究委員会

期 日 2024年9月2日(月)～4日(水)

場 所 神奈川県相模川ほか

スケジュール(予定)

9月2日(月)

13:00 小田急江ノ島線 六会日大前駅
午後: ワークショップ 日本大学生物資源科学部

9月3日(火)

午前: 見学 宮ヶ瀬ダム
午後: 見学 相模川 磯部頭首工

9月4日(水)

午前: 見学 柳島水再生センター
お昼: 小田急江ノ島線 六会日大前駅等にて解散
※スケジュールは今後変更になる可能性があります。

※見学施設等へは貸し切りバスで移動します。

参加費 社会人10,000円 学生6,000円(予定。資料代・現地交通費等。宿泊費、昼食費、懇親会費別)

宿泊費 東横イン湘南鎌倉藤沢駅北口(9月2, 3日):
7,700円/泊(2泊、朝食込、実費徴収)

申込締切 2024年7月31日(水)

※委員会ホームページから申込用紙をダウンロードして必要事項記入後、下記までご連絡ください。

定 員 26名

申込・問い合わせ先

對馬孝治(日本大学生物資源科学部)
Tel : 0466-84-3692 E-mail : tsushima.kouji@nihon-u.ac.jp
佐藤祐一(滋賀県琵琶湖環境科学研究センター)
Tel : 077-526-4044 E-mail : sato-y@lberi.jp
流域物質動態とノンポイントソース研究委員会ホームページ URL : <http://www.jswe-nonpoint.com>

IWA 関連行事

IWA World Water Congress & Exhibition, August 2024

主 催 The International Water Association (IWA).

期 日 2024年8月11日(日)～8月15日(木)

場 所 the Metro Toronto Convention Centre
(Toronto, Canada)

詳細は下記をご覧ください。

<https://worldwatercongress.org/>

他学会関連行事

第46回 京都大学環境衛生工学研究会シンポジウム

主 催 京都大学環境衛生工学研究会ほか

期 日 2024年7月26日(金)～27日(土)

場 所 京都大学桂キャンパス C クラスター

プログラム

7月26日 セッション1: 地球環境1/セッション2:
水道・水質汚濁1/特別セッション: 能登半島地震に
学ぶ巨大災害への環境工学の貢献/ポスターセッション
7月27日 セッション3: 廃棄物/セッション4: 地球
環境2/セッション5: 水道・水質汚濁2/セッショ
ン6: 大気汚染・悪臭/セッション7: 汚泥処理処分/
国際セッション

「それ以外は以下詳細 URL をご参照ください」

申し込み方法 事前参加登録が必要です

<https://forms.gle/2R929PEcJcKUieLW7>

参加申込締切 2024年7月19日(金)

参加費 会員 2,000円, 非会員 3,000円

詳細 URL <http://www.env.kyoto-u.ac.jp/kyoeiken/>

問い合わせ先

京都大学環境衛生工学研究会
〒615-8540 京都市西京区京都大学桂 C クラスター
E-mail: symposium@env.kyoto-u.ac.jp

第37回 におい・かおり環境学会

主 催 第37回におい・かおり環境学会
期 日 2024年8月29日(木)、30日(金)
場 所 文京学院大学 本郷キャンパス
(東京都文京区向丘1-19-1)

詳細 URL <https://orea.or.jp/gakkai-katsudou/gakkai/>
問い合わせ先

公益社団法人 におい・かおり環境協会
〒160-0008 東京都新宿区四谷三栄町6-6
四谷 MS ビル 4F
Tel: 03-6233-9011 FAX: 03-6862-8854
E-mail: info@orea.or.jp

環境技術学会第24回 年次大会発表募集 および特別講演会聴講案内

2024年度環境技術学会は、大阪公立大学杉本キャンパスで実施します。参加は会員のみならず非会員でも可能で、日本水環境学会会員の方も会員料金で参加でき、積極的な発表参加をお願いします。一昨年度から非会員の発表も対象とする「実務・社会貢献賞」を設けました。

主 催 環境技術学会
共 催 日本水環境学会関西支部(予定)、廃棄物資源循環学会、大阪公立大学(予定)
期 日 2024年9月25日(水)
場 所 大阪公立大学杉本キャンパス

プログラム

- ・口頭発表(若手、実務・社会貢献、一般)
- ・特別講演: 天尾豊 大阪公立大学人工光合成研究センター長「人工光合成研究の現状と展望(仮題)」〈特別講演聴講だけの参加も可能〉
- ・表彰式・閉会式・交流会

申し込み方法: 下記、URLを参照ください。

締切: 7月19日(予稿集原稿)、9月13日(聴講申込)
参加費(特別講演のみ): 一般会員: 6,000(1,000)円、学生会員: 4,000(1,000)円、非会員: 10,000(2,000)円
交流会: 学生会員 3,500円、一般(含非会員) 7,000円
詳細 URL https://jriet.net/blog_taikaiinkai/

問い合わせ先 大会委員会: taikai_info@jriet.net

The 14th International Symposium on Southeast Asian Water Environment (東南アジア水環境国際シンポジウム)

主 催 東京大学水環境工学研究センター
共 催 マラヤ大学 SPEC

期 日 2024年12月3日(火)～5日(木)
場 所 クアラルンプール市内(ホテル開催)

プログラム 本会議は東南アジア地域における水環境に焦点を当て、当該地域で活動している研究者や当該地域の環境に資する研究を行う研究者が集まり、研究成果を発表し討議する交流の機会を提供することを目的として開催されています。とくに若手の人材ネットワークを育てることを目的としています。(詳細は下記 URL 参照)

申し込み方法 下記 URL Call For Paper から入力・投稿
要旨投稿締切 2024年7月31日(水)

参加登録費 25,000円(予定)

詳細 URL https://www.recwet.t.u-tokyo.ac.jp/asian_water2024/

問い合わせ先

東京大学工学系研究科 附属水環境工学研究センター
〒113-8656 東京都文京区本郷7-3-1
Tel: 03-5841-6252 (FAX なし)
E-mail: sec-recwet@env.t.u-tokyo.ac.jp

おしらせ

2024年度「水環境文化賞」の推薦募集について

水環境文化賞は水環境の保全・創造に関する社会文化活動が顕著である団体あるいは個人に贈られます。自薦、他薦は問いません。詳細は以下、学会事務局にお問い合わせください。受賞者は2025年3月の日本水環境学会第59回年会にて表彰予定です。たくさんのご応募をお待ちしています。

被推薦資格 水環境の保全・創造に関する社会文化活動に積極的に取り組んでいる団体あるいは個人。本会の会員／非会員は問いません。

応募方法 学会ホームページより応募用紙をダウンロードし、以下1)～6)の必要事項を記入の上、7)活動を示す資料とあわせて以下の提出先に送付ください。以下のE-mailへの電子ファイルでの提出をお願いします。電子ファイルとすることが困難な場合はご相談ください。なお、評価ポイントは学会ホームページでご覧になれます。

- 1) 被推薦団体名或いは被推薦者氏名、連絡先住所、電話番号、E-mail アドレス
- 2) 活動概要(300字以内)
- 3) 対象とする社会文化活動
- 4) 広報活動など(200字以内)
- 5) 推薦者の推薦理由(500字程度)
- 6) 推薦者の氏名、所属、住所、電話番号、E-mail アドレス(自薦も可)
- 7) 活動を示す資料(複数でも可。ただし、電子ファイル合計40ページ以内)

提出期限 2024年9月19日(木)(必着)今年度より、締め切りを2週間ほど早くしているのをご注意ください。

提出・問い合わせ先（学会事務局）

（公社）日本水環境学会「水環境文化賞」係
〒135-0006 東京都江東区常盤 2-9-7
グリーンプラザ深川常盤 201 号
Tel：03-3632-5351 Fax：03-3632-5352
E-mail：award@jswe.or.jp

2024年度「水環境文化賞児童・生徒の部（みじん子賞）」の推薦募集について

水環境文化賞児童・生徒の部（みじん子賞）は地域の水環境保全・創出に貢献した小・中・高校生のグループに贈られます。例年、年会開催予定地の地区から選出され、本年度は北海道支部エリア（北海道）が対象となります。自薦、他薦は問いません。詳細は以下、学会事務局にお問い合わせください。受賞者は2025年3月の日本水環境学会第59回年会にて表彰予定です。たくさんのご応募をお待ちしています。

被推薦資格 地域の水環境保全・創出に努力している小学生、中学生もしくは高校生のグループ等。本会の会員／非会員は問いません。

応募方法 学会ホームページより応募用紙をダウンロードし、以下1）～6）の必要事項を記入の上、7）活動を示す資料とあわせて以下の提出先に送付ください。以下のE-mailへの電子ファイルでの提出をお願いします。電子ファイルとすることが困難な場合はご相談ください。なお、評価ポイントは学会ホームページでご覧になれます。

- 1）被推薦団体名或いは被推薦者氏名、連絡先住所、電話番号、E-mail アドレス
- 2）活動概要（300字以内）
- 3）対象とする社会文化活動
- 4）広報活動など（200字以内）
- 5）推薦者の推薦理由（500字程度）
- 6）推薦者の氏名、所属、住所、電話番号、E-mail アドレス（自薦も可）
- 7）活動を示す資料（複数でも可。ただし、電子ファイル合計 40 ページ以内）

提出期限 2024年9月19日（木）（必着）今年度より、締め切りを2週間ほど早くしているのでご注意ください。

提出・問い合わせ先（学会事務局）

（公社）日本水環境学会「水環境文化賞」係
〒135-0006 東京都江東区常盤 2-9-7
グリーンプラザ深川常盤 201 号
Tel：03-3632-5351 Fax：03-3632-5352
E-mail：arawd@jswe.or.jp

**第19回 日本水環境学会関西支部
関西水環境賞、奨励賞、社会・文化賞 推薦のお願い**

日本水環境学会関西支部では、下記の賞を設け、水環境に関する優れた成果や貢献、活動等を表彰します。適

切な候補者・団体等をご推薦ください。

関西水環境賞

水環境研究、水環境技術の開発、あるいは水環境の保全・創造に係る実務に関して、優れた成果や顕著な貢献をなしたと認められる支部個人正会員、または団体正会員およびこれに所属する個人に授与。

1. 応募方法・資格：自薦または他薦、年齢等制限なし。
2. 応募書類：以下の書類を提出ください。

a. 推薦書：関西支部ホームページ
(<http://www.jswe-kansai.com/>) より所定の推薦書様式をダウンロードし、水環境に関する研究（様式 A）、水環境技術の開発（様式 B）、水環境の創造保全に関する実務（様式 C）の中から該当する業績を1種類選択し、必要事項を記載。A4用紙2ページで提出。

b. 関連資料：論文、総説、ノート、報告、発表要旨、雑誌、書籍、特許、カタログ等

3. 提出方法：推薦書と関連資料は原則 PDF 化し、元の XLS ファイルと共に CD に書き込むと同時に各1部印刷し、PDF 化し難い資料等1部とともに郵送。

4. 締め切り：2024年8月23日（金）〈必着〉

5. 提出先：滋賀県立大学
環境科学部生物資源管理学科
須戸幹（選考委員長）
〒522-8533 彦根市八坂町 2500
E-mail：sudo@ses.usp.ac.jp

奨励賞

水環境研究、水環境技術の開発、あるいは水環境の保全・創造に係る実務に関して、独創的・特徴的な成果や貢献を有し、将来を期待される当該年度4月1日の時点で45歳以下の支部個人正会員、または団体正会員に所属する個人に授与。

1. 応募方法・資格：原則他薦、2024年4月1日時点で45歳以下。
2. 応募書類・提出方法・締め切り・提出先：関西水環境賞と同じ。
3. 受付後、被推薦者には別途調書を提出していただきます。

社会・文化賞

関西地域で水環境の保全・創造に関する社会・文化活動が顕著な団体または個人に授与。

1. 応募方法・資格：自薦または他薦、年齢等制限なし。当学会の会員・非会員を問わない。
2. 応募書類：以下の書類を提出ください。
 - a. 推薦書：関西水環境賞と同じ。ただし A4 用紙 1 ページで提出。
 - b. 関連資料：対象の社会・文化活動がわかる資料等
3. 提出方法：関西水環境賞と同じ。

4. 締め切り：2024 年 8 月 23 日（金）〈必着〉
5. 提出先：（地独）大阪健康安全基盤研究所
衛生化学部食品安全課
新矢 将尚（選考委員長）
〒537-0025 大阪市東成区中道 1-3-3
E-mail：symnk3@gmail.com

受賞講演と水環境文化賞への推薦について

各受賞者には関西支部総会（本年 12 月上旬～中旬を予定）において受賞講演をお願いいたします。また、社会・文化賞に推薦された団体は、当学会の水環境文化賞に支部から推薦させていただく場合があります。

東京農工大学グローバルイノベーション研究院 助教の公募

- 募集人員** 助教 1 名
所 属 栄養塩マネジメント学拠点 助教 1 名
専門分野 水環境工学, 環境化学プロセス工学, 環境微生物学等の見地から栄養塩に係る融合研究分野
応募資格 着任時点で関連する分野の博士の学位を有する者、または取得見込みの者。詳細は HP をご確認ください。https://www.tuat-global.jp/op/public/9305/
採用予定日 2024 年 11 月 1 日以降のなるべく早い時期
応募方法 公募要項（https://www.tuat-global.jp/op/public/9305/）に従い、以下 URL 上の応募フォームより必要事項を入力し、応募書類一式を添付して応募してください。http://web.tuat.ac.jp/~tuatgir/gir/2024girform-Nitrogen.html
応募期限 2024 年 8 月 20 日（火）正午（日本時間）
詳細 URL https://jrecin.jst.go.jp/seek/SeekJorDetail?id=D124051468

問い合わせ先

東京農工大学グローバルイノベーション研究院
〒183-8538 東京都府中市晴見町 3-8-1
Tel：042-367-5646 E-mail：girjim@cc.tuat.ac.jp

豊橋技術科学大学先端農業・バイオリサーチセンター 研究員（博士研究員または研究員）の公募

- 募集人員** 博士取得後研究員あるいは研究員 若干名
所 属 豊橋技術科学大学
先端農業・バイオリサーチセンター
専門分野 化学工学, 土木環境システム学, 分子生物学
応募資格 高専卒以上（博士の学位を有する方が望ましい。）＊化学および土木系専攻者が望ましいが、工学に関心があれば分野は問いません。
＊詳細は下記 URL をご覧ください。
採用予定日 2024 年 10 月 1 日
＊なお、本人の希望等により上記より早い時

期の採用とする場合がある。

- 応募方法** 下記の詳細 URL をご参照のうえ、送付ください。
応募期限 2024 年 8 月 23 日（金）（必着）＊適切な候補者が見つかり次第応募を締め切ります。
詳細 URL https://www.tut.ac.jp/recruit/docs/R6.10.1KT005.pdf
問い合わせ先
豊橋技術科学大学 大門裕之
Tel/Fax：0532-44-6905（直通）
E-mail：daimon@tut.jp

兵庫県立大学大学院工学研究科 助教の公募

- 募集人員** 助教 1 名
所 属 工学研究科化学工学専攻
専門分野 バイオプロセス工学（攪拌や送気に加え、細胞培養など関連分野を含みます）
応募資格 修士以上の学位を有する方。詳細は URL をご参照ください。
採用予定日 2025 年 4 月 1 日
応募方法 Web 応募（JREC-IN：D124050993）または電子メール
応募期限 2024 年 8 月 31 日（土）必着
詳細 URL https://www.eng.u-hyogo.ac.jp/cooperate_genral/public/koubo/
問い合わせ先
兵庫県立大学大学院工学研究科 化学工学専攻長
山本拓司
〒671-2280 兵庫県姫路市書写 2167
Tel：079-267-4849 Fax：079-267-4830
E-mail：koubo270@eng.u-hyogo.ac.jp

第 44 巻 (A) 11 号 (2021) 特集企画編 「COVID-19 タスクフォースの活動成果と 産学官での社会実装に向けた動き」 別刷配布のお知らせ

この度、第 44 巻 (A) 11 号 (2021) の特集企画編「COVID-19 タスクフォースの活動成果と産学官での社会実装に向けた動き」の別刷を作成しました。当該企画の趣旨を踏まえて、さらに広くご活用いただくために、教育・公益的な目的でのご利用を希望する方へ別刷を無償配布いたします。

別刷をご希望の方は①会員番号（非会員の方は非会員とご記入ください）②所属 ③氏名 ④送付先住所 ⑤使用目的（具体的に）⑥希望部数を明記のうえ、日本水環境学会事務局まで電子メール（kikaku@jswe.or.jp）にてお申込みください。先着順に受け付けます。なお、今後 PDF 版の公開も予定しています。詳細が決まり次第、ホームページ等でお知らせしますので、ご確認ください。

会員は、特集企画編「COVID-19 タスクフォース設立と水環境分野におけるコロナ禍対策」(第43巻(A)12号(2020)特集),「地環研の躍動」(第43巻(A)2号(2020)特集),「水環境分野で働く若手たち」(第41巻(A)3号(2018)特集),「水環境分野で働く女性たち」(第36巻(A)10号(2013)特集)にも残部(若干数)がありますので、ご希望があればご連絡ください。

2025年平成記念研究助成 募集

募集期間 2024年5月～7月31日(水)
応募資格 45歳程度で個人あるいは少人数のグループの提案を奨励します。
助成件数 4～8件程度
助成金額 1件500万円～1,000万円程度
応募方法 7月31日(水)までに所定の用紙で申請をしてください。
決定期間 12月の面接で最終決定
詳細 URL https://www.japanprize.jp/subsidy_yoko.html
問い合わせ先
 公益財団法人 国際科学技術財団
 〒107-6035 東京都港区赤坂1-12-32 アーク森ビル
 イーストウィング35階
 Tel: 080-2003-1931 Fax: 03-5545-0554
 E-mail: ogura@japanprize.jp

りそなアジア・オセアニア財団 2025年度 アジア・オセアニア研究助成

A. 調査研究助成 アジア・オセアニア諸国・地域に関する社会・文化・歴史・政治・経済等の人文・社会科学分野の調査・研究活動へ助成します。(若手研究者育成を目的としたプログラム)
B. 国際学術交流助成 アジア・オセアニア諸国・地域に関する社会・文化・歴史・政治・経済等に関する国際会議・シンポジウムの開催を支援します。
C. 出版助成 アジア・オセアニア諸国・地域に関する社会・文化・歴史・政治・経済等の調査研究成果にかかる出版物の刊行を支援します。
応募資格 (A. B. C. とも) 日本の※大学または研究機関等に所属する方からの推薦が得られる個人
 ※1 当該研究内容やその学術的意義、および申請者の研究者としての資質について把握されている方
 ※2 外国人の場合は、日本国内の大学または研究機関に所属している者
ほか A. のみ年齢制限あり。原則として2024年4月1日現在で満39歳以下の方。共同研究の場合は代表者(申込者)の年齢。
応募要領 詳細 URL を参照ください。
詳細 URL <https://www.resona-ao.or.jp/>
応募締切 2024年7月31日(水)(必着)

問い合わせ先 公益財団法人りそなアジア・オセアニア財団
 E-mail: info@resona-ao.or.jp

りそなアジア・オセアニア財団 2025年度 りそな環境助成

対象事業 アジア・オセアニア地域において、現地活動者と協働して現地の環境問題解決へ取り組む草の根的な実践活動。

実践活動とは、自然再生活動、自然環境保全活動、自然との共生活動、それらに付随する教育活動などを指し、自立的かつ持続的な活動への展開が見込めるもの。

応募資格

1. 日本において環境保全活動や国際協力活動を行う団体・会社・大学等に所属する者、もしくは海外で環境保全活動や国際協力活動を行う日本人。
2. 活動地域において活動経験と実績がある者、もしくは年齢が35歳以下で相応の活動経験者の指導を受けることができる者。
3. 活動地域である現地において、当該事業活動の共同事業者(協力者)がいる者。

※いずれの要件も満たしている必要があります。応募回数の制限はありません。

応募要領 詳細 URL を参照ください。

詳細 URL <https://www.resona-ao.or.jp/>

応募締切 2024年8月30日(金)(必着)

問い合わせ先 2025年度アジア・オセアニア研究助成と同じ

公益信託 下水道振興基金 2024年度下水道の防災・減災、強靱化と 活用に関する研究等助成の募集

募集期間 2024年8月30日(金) 必着
応募資格 下記 HP 募集要項をご参照ください。
助成件数 応募状況を勘案して決定します。
助成金額 総額1,000万円程度
応募方法 所定の申請書を日本下水道協会 HP より取得し、記入捺印のうえ募集要項記載の申請書送付先へご郵送ください。
決定期間 2024年9月～10月を目安
詳細 URL <https://www.jswa.jp/fund/>
問い合わせ先
 〈調査研究や課題、研修視察調査等の内容について〉
 〒101-0047 東京都千代田区内神田2-10-12
 内神田すいすいビル
 公益社団法人 日本下水道協会 総務課
 Tel: 03-6206-0260 E-mail: soumu@ngsk.or.jp
 〈申請一般および助成金の使途について／申請書の送付〉
 〒100-8241 東京都千代田区丸の内1-3-3
 みずほ信託銀行 信託ソリューション第一部
 Tel: 03-6631-7773

**JST 先端国際共同研究推進事業 (ASPIRE)
2024年度日独量子分野共同研究提案の
募集について**

このたびドイツ研究振興協会 (DFG) と協力し、共同研究課題の提案を募集します。採択した課題において JST は日本側研究者、DFG はドイツ側研究者をそれぞれ支援します。詳しくは詳細情報をご覧ください。

【詳細情報】 https://www.jst.go.jp/aspire/program/announce/announce_aspire2024_de.html

問い合わせ先

(国研) 科学技術振興機構 国際部 先端国際共同研究推進室 ASPIRE グループ
日独公募担当 根岸, 箕輪
E-mail : aspire-de@jst.go.jp

**JST 大学発新産業創出基金事業
「ディープテック・スタートアップ国際展開プログラム (D-Global)」における令和6年度公募**

「大学発新産業創出基金事業ディープテック・スタートアップ国際展開プログラム (D-Global)」の令和6年度公募を開始しました。

詳しくは詳細情報をご覧ください。

【詳細情報】 <https://www.jst.go.jp/program/startupkin/deeptech/koubo2024.html>

問い合わせ先

(国研) 科学技術振興機構 スタートアップ・技術移転推進部 スタートアップ第1グループ
E-mail : start-boshu@jst.go.jp

本冊子は「特集企画編」です。「原著論文編」は、国立研究開発法人科学技術振興機構「科学技術情報発信・流通システム (J-STAGE)」に掲載しています。 <https://www.jstage.jst.go.jp/browse/jswe/-char/ja/>